

事務局からの連絡

本活動に関する記者配布（R7.4.4）を踏まえ、山口新聞に活動参加に関する記事を掲載頂きました。

今後とも、各委員や地域の方々からも榎野川河口干潟再生に関する情報発信（SNS等）や普及啓発について御協力をお願いします。

4/10(木)

山口(13面)

(13) 県内社会 2025年(令和7年)4月10日 木曜日

山

榎野川河口干潟再生活動 26日参加を

「榎野川河口干潟再生活動2025」が26日正午から午後3時まで山口市秋穂二島で開かれる。榎野川河口域・干潟自然再生協議会事務局の県自然保護課は参加者を募集している。

旧県漁協吉佐支店山口支所で「榎野川の恵みを味わう試食会」と題して山菜の天ぷらを振る舞い、あゆ飯(寄付付き商品)を販売。開会式後、干潟に移動してアサリの被覆網の張り替えや撤去作業、アサリの成育調査、アサリ稚貝再生のための網袋の開封・設置、干潟の生き物観察を行う。

同協議会、榎野川流域連携促進協議会、同支所が主催し、あいおいニッセイ同和損害保険山口支店、あいおいニッセイ同和山口支店プロ会、伊藤園山口支店、水産大学校、山口大が協力する。

参加無料。定員は150人程度。参加希望者は「やまぐち電子申請」で申し込むか、申込書をメールなどで提出する。申込書は同課のホームページでダウンロードできる。締め切りは18日(先着順)。

汚れてよい服装、長靴着用で、軍手、帽子、タオル、飲み物、昼食、潮干狩り用の熊手、手洗い用の水(ペットボトル等)などは各自持参する。

申し込み、問い合わせは同課(電話0833・0600・0060、電子メールa15600@pref.yamaguchi.jp)へ。雨天の場合は翌日に順延する。

アサリの被覆網張り替え